

3WAY AUTOMATIC MOUNTAIN ROAD SET
スリーウェイ
3WAYオートやまみちどうろセット

※トミカ(ミニカー)は入っていません。
単2形アルカリ乾電池2本使用(電池は別売りです)
REQUIRES 2 LR14 (C SIZE) BATTERIES (NOT INCLUDED.)

この度は、タカラトミー「トミカシステム 3WAYオートやまみちどうろセット」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、読み終わった後は、必ず保管しておいてください。

警告 (けいこく)
保護者の方へ必ずお読みください。
●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

注意 (ちゅうい)
●電池を誤使用すると発熱・破裂・液漏れの原因となります。以下に注意してください。・二次電池(充電式電池)は、絶対に使用しないでください。・古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池を混ぜて使わないでください。・+- (プラス・マイナス) を正しくセットしてください。・遊んだ後は必ずスイッチを切り、長時間使用しない時は電池をはずしてください。・ショートさせたり充電、分解、加熱、火のなかに入れてたりしないでください。・万一、電池から漏れた液が目に入った時はすぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。また、皮膚や服に付いた時は水で洗ってください。・廃棄するときは、自治体の廃棄物処理の指示に従ってください。●電動スロープが動いている時に指や髪の毛や衣服などをはさまれないように注意してください。●プラスチック袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。●思わぬ事故の恐れがありますので、ご使用後は3才未満のお子様の手の届かない所に保管してください。

- (お願い)
- プラスチック袋は包装材です。開封後はすぐに捨ててください。
 - ご使用前に、取扱説明書(本紙)をよくお読みください。
 - 可動部、取り付け部を無理な方向に向かって引っ張ったり、曲げたりしないでください。
 - 電動スロープに食べ物のカスやゴミやホコリなどの異物が入ると故障、破損の原因になります。
 - 電動スロープのベルトをつかんで無理に動かしたり、引っ張ったりしないでください。
 - ぶつかけたり、おとしたりしないでください。
 - 本商品を組み立てた状態や、各部にトミカを置いたまま持ち運ばないでください。
 - 平らな所で遊んでください。
 - トミカ以外のミニカーは使用しないでください。
 - トミカの車種(重い車や軽い車、幅の広い車、狭い車、特殊な車等様々な車種)によっては、正しく遊べないものがありますのでご了承ください。
 - トミカ(ロングタイプ)、トミカハイパーシリーズ、ドリームトミカ、トーマストミカ、カーストミカシリーズ、ブレンストミカシリーズ、ディズニーモーターズは使用出来ません。
 - 使用する状況によっては床等を傷つける場合やトミカの塗装がはがれる場合がありますので、注意してください。



トミカ走行上の注意とお願い トミカの走りが悪くなったなら下記のようにメンテナンスを行ってください。
※トミカの状態によっては直らない場合があります。

1. トミカのメンテナンスをしてください。

1 トミカの車輪を指で両側から軽く押さえ、柔らかい布等で車輪表面のゴミを拭き取ってください。また、トミカの車輪とシャーシの間のホコリ等は、筆または古くなった歯ブラシ等で落としてください。

2 綿棒に市販の水溶性ワックス(ジョンソン株式会社の「pledge(プレッジ)家具用ワックス」をお奨め致します)を吹き付け十分染み込ませて、トミカのホイール中心の車輪部分につけてください。

2. 走行面のメンテナンスをしてください。

左図のように道路の走行面や側壁面、電動スロープの入り口走行面を磨いてください。市販の水溶性ワックス(ジョンソン株式会社の「pledge(プレッジ)家具用ワックス」をお奨め致します)または、つや出し保護剤(株式会社リンレイ「革・レザーのつやピカシートメッシュ&ソフトタイプ」をお奨め致します)で磨いてください。
※詳しい使用法は水性ワックス、つや出し保護剤の取扱説明書をよくお読みください。

このようなトミカは走れません。 **このような車は走りにくいです。**

ブルドーザーやショベルカーなど4輪車ではない特殊な形状の車は走行できません。
バスやトラックなどの重心が高い車や前後に重心が偏っている車、車体が大きい車や重い車、走行面からシャーシが低い車

※走行中やジャンプで転倒したり、止まってしまうたり、電動スロープをうまく登れない場合、どうやらこぼれ落ちる場合があります。

電動スロープのベルトを絶対に引っ張らないでください。外れてしまった場合は下記の手順で戻してください。

1 ベルトの片側を差し込みます。
2 ベルトの反対側を指で押し込みます。
3 ベルトを全て押し込んだらスイッチをONにします。
4 ベルトがスムーズに回らない場合は回転方向に指で押し込んでください。

本商品での注意とお願い ●トミカが走行する所に顔を近づけないでください。
●組み立てた状態や、各部にトミカを乗せたまま持ち運ばないでください。
※思わぬ怪我の恐れがあります。

株式会社 タカラトミー

タカラトミーでは「子どもたちに安全で楽しいおもちゃと夢を」を第一に考えております。そのため、常に製品に対し研究、改良を行っており、お買い上げ時期によって同一製品の中にも多少異なるものや、パッケージの写真やイラストなどと異なる場合がございます。ご了承ください。製品につきましても、万全の注意を払って製造に当たっておりますが、万一お気付きの点がございましたら右記までご連絡ください。

タカラトミー お客様相談室 おかけ間違いのないようご注意ください
〒124-8511 東京都葛飾区立石 7-9-10
電話受付時間 月曜日～金曜日(祝日・祭日を除く) 10～17時
PHS、IP電話等からのお問合せは 03-6660-1031
0570-041031 タカラトミーサポート 専用
<http://www.takaratomy.co.jp/support/index.html>

●たのしいタカラトミーの情報はインターネットで<http://www.takaratomy.co.jp> ©TOMY

セット内容

- ラベル X1
- 取扱説明書(本紙) X1
- ガードレール X4
- ジャンプどうろ X1
- 木 X4
- 坂曲どうろ L X4
- 坂曲どうろ R X4
- 坂直どうろ X3
- 1段橋脚 X4
- 2段橋脚 X2
- 3段橋脚 X3
- 4段橋脚 X6
- 8段橋脚 X8
- トンネル X1
- 電動スロープ X1

電池の入れ方 (電動スロープ側面)

- 電池ボックスカバーのネジをプラスドライバーで左に回し、ネジをゆるめ電池ボックスカバーを外します。
- 単2形アルカリ乾電池2本を④を間違えないように正しく入れてください。
- 電池ボックスカバーのツメからはめて、閉じます。
- ネジを右に回し、締めます。
- スイッチをONにすると、スロープが動きます。

ガードレールの使い方

トミカの飛び出しを防止します。ジャンプどうろ等、勢いづくどうろの後の坂曲どうろ・曲線どうろに取り付けます。
※このセットに曲線どうろは入っていません。

パーツの組み方

●坂曲どうろ
どうろ裏面の凹と橋脚の凸を合わせます。

●電動スロープ
どうろ裏面の凹と電動スロープの凸を合わせます。

●橋脚 上下に重ねることが出来ます。

レイアウト 1 の組み立て方 レイアウトサイズ: 約W742×H350×D418mm

トミカが大ジャンプに挑戦するコースです。

パーツの特徴

●坂曲どうろパーツ(傾斜があるどうろ)
1本につき1段橋脚分の傾斜がつきます。

●坂直どうろ
橋脚1段分

●ジャンプどうろ
1本につき3段橋脚分の傾斜がつきます。

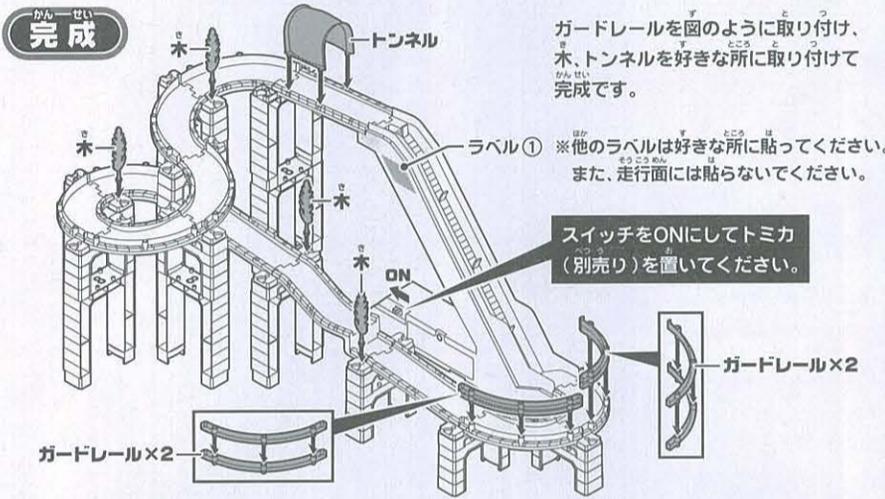
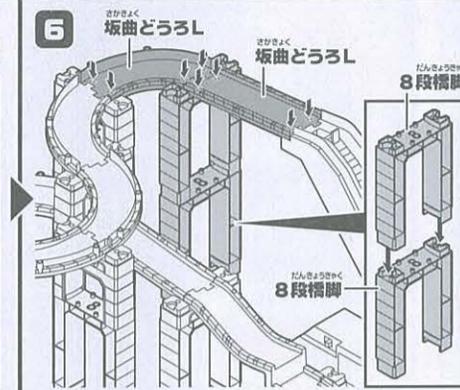
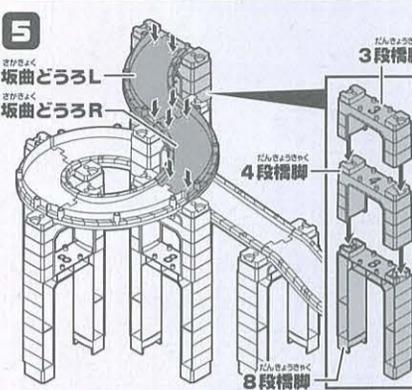
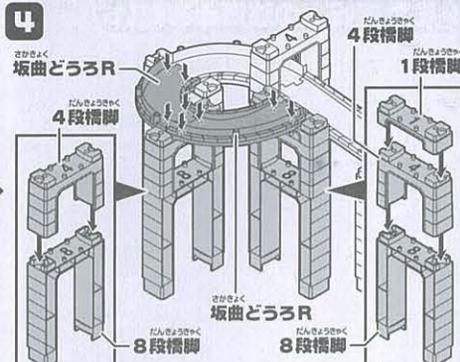
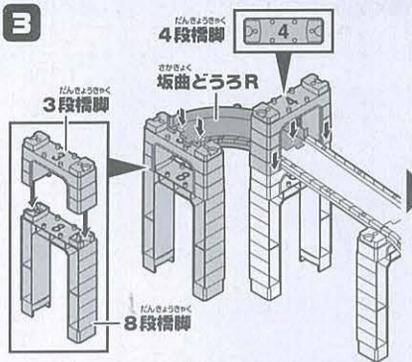
●電動スロープ
橋脚17段分

橋脚 (1, 2, 3, 4, 8段)

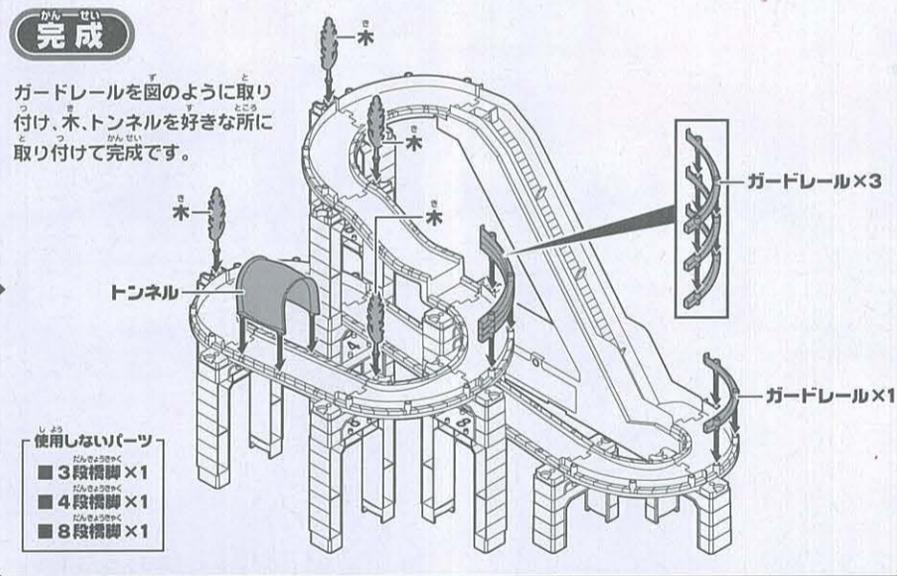
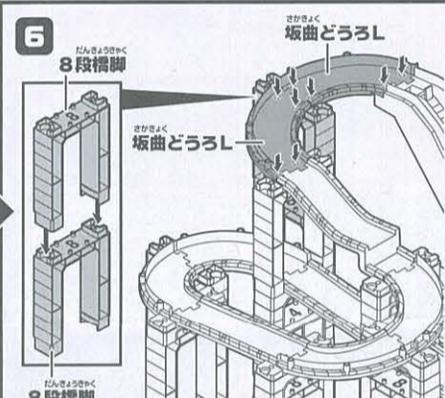
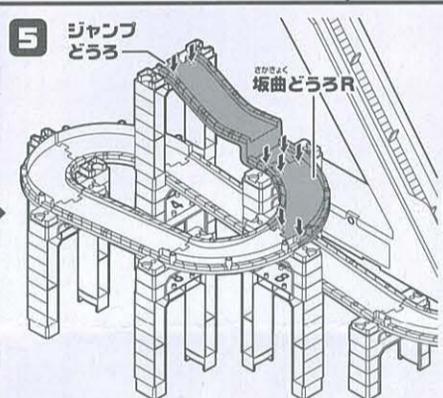
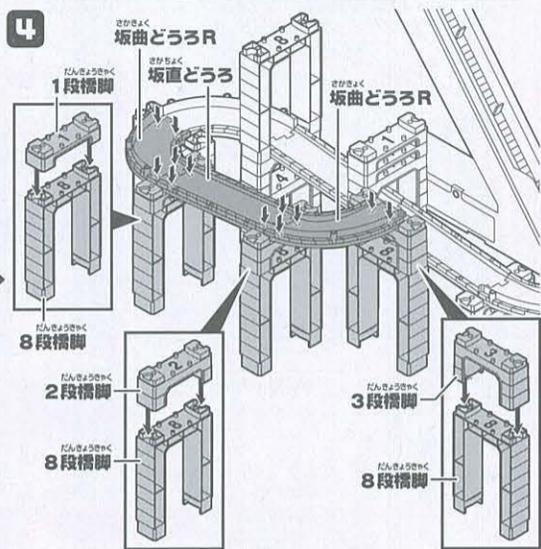
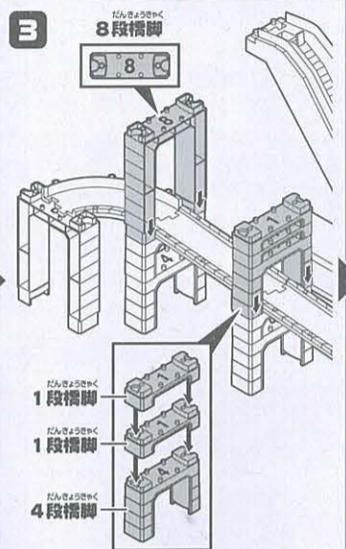
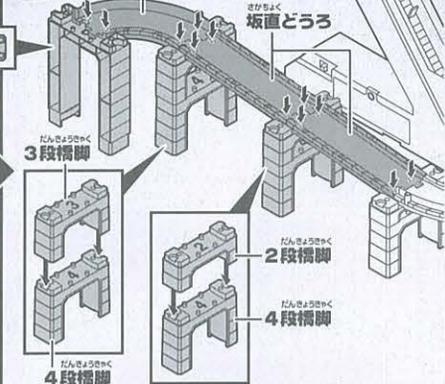
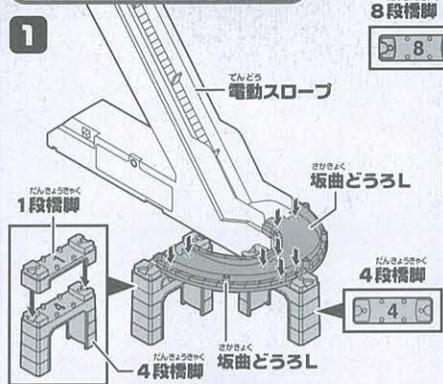
傾斜のあるどうろでできる高さの違いを、どうろの下に橋脚を置くことによって調節します。橋脚は積み重ねて高くすることができます。また、1～4段を積み重ねることで、5段(2段+3段など)、7段(3段+4段など)などを作ることができます。

1 図のように電動スロープから順にパーツを組み立ててください。

2 ジャンプどうろ



レイアウト3の組み立て方



レイアウト2の組み立て方

